

NEWS RELEASE

2018年10月3日

住友重機械建機クレーン株式会社

クローラクレーンSCX-3シリーズが「2018年度グッドデザイン賞」を受賞

住友重機械建機クレーン(株) (社長：横山 昇吾) のクローラクレーンSCX-3シリーズが、このたび2018年度グッドデザイン賞を受賞しました。

SCX-3シリーズは建設現場のイメージを一新するライトグレーとブルーを基調としたカラーリングとし、当社企業理念にある“安心”をキーワードに、ライフサイクルコストのミニマム化を目指した新世代クローラクレーンとして開発しています。優れた作業性、安全性、組立分解性、輸送性、環境性を追求し、その点が高く評価いただきました。今後も「世界のお客様に最高の満足を」お届けするべく、市場の要求にマッチしたクレーンを提供し続け、ブランドイメージの向上に務めてまいります。

※グッドデザイン賞とは (主催：公益財団法人日本デザイン振興会)

1957年創設のグッドデザイン商品選定制度を継承する、日本を代表するデザインの評価とプロモーションの活動です。国内外の多くの企業や団体が参加する世界的なデザイン賞として、暮らしの質の向上を図るとともに、社会の課題やテーマの解決にデザインを活かすことを目的に、毎年実施されています。受賞のシンボルである「Gマーク」は優れたデザインの象徴として広く親しまれています。

 GOOD DESIGN AWARD
2018年度受賞



受賞対象名	クローラクレーンSCX-3シリーズ
製品概要	当社はつり上げ能力70t～275tの全油圧式クローラクレーンSCX-2シリーズを開発し、全世界へ提供してきた。その開発コンセプトは、優れた作業性、操作性、快適性、安全性、輸送性、環境性の実現。SCX-3シリーズは、従来のSCX-2シリーズの開発コンセプトを継承したうえで、海外など拡大する市場と輸送規制等への対応など変化する時代の要求に応えるために、クレーンに求められる基本性能を高めつつ、環境調和へのさらなる配慮、卓越した輸送性、安全性、快適性を追及している。オペレータのニーズはもとより輸送シーン、周辺環境のことまでも考え抜き、お客様にとって真に魅力あるクローラクレーンを目指し開発した。
審査委員による 評価コメント	非常に専門性の高い作業機械であるが、デジタル化による制御技術の進歩や作業員のインタフェースの改善、作業現場における環境適合性や安全性の向上など、多くの部分で着実な進化が実現されている。それらの要素をバランスよく製品に反映したうえで、カラーリングに代表されるように、ブランドと製品シリーズに一貫性のある新たなイメージ構築を進めようという明確な方針をもって開発されている点が好ましい。
製品購入に関する お問い合わせ先	日本向け： 国内11営業所 海外向け： 海外営業本部 または 世界各地域の販売代理店

住友重機械建機クレーン株式会社 経営企画部

〒110-0015 東京都台東区東上野 6-9-3 Tel(03)3845-1386 Fax(03)3845-1379

www.hsc-cranes.com